

ほんばこ



愛媛県立今治西高等学校図書委員会 2026

校門では、桜が咲き誇り、素晴らしい入学式そして始業式をスタートさせることができました。良き1年になるよう、みなさんの背中を後押ししているようです。

1年間、今治西高等学校で四季を感じながら、心を豊かにする読書の旅に出かけましょう。

4月 (卯月・卯花月・鳥待月)

二十四節気

せいめい
清明 5日

全てのものが清らかで生き生きとする頃です。若葉が萌え、花が咲き、鳥が歌う、命が輝く季節です。

こくう
穀雨 20日

稲や麦などの穀物の生長を助ける雨のことで、潤す春の雨が降る頃のことです。この季節の終わりには夏の始まりを告げる八十八夜が訪れます。

読書奨励賞について

- 図書室の本を年間 50 冊以上借りると、賞状と図書カードが贈呈されます。
- ただし、同じ本を何回も借りた場合は 1 冊とし、雑誌類・禁帯出の本は数えません。
- 令和7年度は2名（1年生2名）の人が受賞しました。
- 1週間に1冊読むというペースで受賞できます。あなたもチャレンジしてみませんか。

図書館利用について

開館時間 昼休み・放課後（閉館 16:50）
貸出冊数・期間 1回2冊まで・1週間（夏休み等は別途連絡）
守ってほしいこと 図書室内は飲食及び私語禁止
*他の人に迷惑を掛けないようマナーを守り、気持ちよく利用しましょう。

1年生の皆さんへ

本の貸出しは原則、オリエンテーションが終わってからですが、希望者には貸出手続きを説明します。

図書事務室に一声掛けてください。

読書奨励賞に一人でも多くの人が挑戦しましょう。



子ども読書の日 4月23日

子ども読書の日とは、日本で本に親しむきっかけを作るために定められた日です。毎年4月23日に行われ、子どもだけでなく大人にも読書の大切さを伝えます。学校や図書館では、本の紹介やイベントが開かれることもあり、愛媛県立図書館や今治市立図書館などの愛媛県下の図書館でも4月下旬から5月中旬にかけて、こども読書週間の特別展示がされています。学校図書館や市立図書館に実際に足を運んでみると、新しい本との出会いがあると思います。

4月23日（木）SHRにおいて全校生徒の皆さん対象に「私が薦める一冊の本」のアンケートを行います。「著者」「書名」「ジャンル」「出版社」の4項目です。当日までに決めておいてくれるようにお願いします。

（例）夏目漱石『三四郎』文学小説 各種文庫にある

本の分類について

書架から効率よく必要な本が探せるよう、主題(書かれている内容)により分類されています。

本校ではほとんどの学校図書館が採用している日本十進分類法(NDC)で分類しています。ラベル上段の数字がその本の主題になります。

探したい本の分類記号が思い付かないかもしれませんが、図書室内の「NDC 主綱目表」を参考にしてください。

000 総記	100 哲学	200 歴史	300 社会科学	400 自然科学
000 総記	100 哲学	200 歴史	300 社会科学	400 自然科学
010 図書館、図書館科学	110 哲学各論	210 日本史	310 政治	410 数学
020 図書、書誌学	120 東洋思想	220 アジア史、東洋史	320 法律	420 物理学
030 百科事典	130 西洋思想	230 ヨーロッパ史、西洋史	330 経済	430 化学
040 一般論文集、一般講演集	140 心理学	240 アフリカ史	340 財政	440 天文学、宇宙科学
050 逐次刊行物	150 倫理学、道徳	250 北アメリカ史	350 統計	450 地球科学、地学
060 団体	160 宗教	260 南アメリカ史	360 社会	460 生物科学、一般生物学
070 ジャーナリズム、新聞	170 神道	270 オセアニア史、南極地方史	370 教育	470 植物学
080 叢書、全集、選集	180 仏教	280 伝記	380 風俗習慣、民俗学、民族学	480 動物学
090 貴重品、郷土資料 外	190 キリスト教	290 地理、地誌、紀行	390 国防、軍事	490 医学、薬学
500 技術、工学	600 産業	700 芸術、美術	800 言語	900 文学
500 技術、工学	600 産業	700 芸術、美術	800 言語	900 文学
510 建設工学、土木工学	610 農業	710 彫刻	810 日本語	910 日本文学
520 建築学	620 園芸	720 絵画、書道	820 中国語、その他の東洋の言語	920 中国文学、その他の東洋文学
530 機械工学、原子力工学	630 蚕糸業	730 版画	830 英語	930 英米文学
540 電気工学、電子工学	640 畜産業、獣医学	740 写真、印刷	840 ドイツ語	940 ドイツ文学
550 海洋工学、船舶工学、兵器	650 林業	750 工芸	850 フランス語	950 フランス文学
560 金属工学、鉱山工学	660 水産業	760 音楽、舞踊	860 スペイン語	960 スペイン文学
570 化学工業	670 商業	770 演劇、映画	870 イタリア語	970 イタリア文学
580 製造工学	680 運輸、交通	780 スポーツ、体育	880 ロシア語	980 ロシア、ソヴィエト文学
590 家政学、生活科学	690 通信事業	790 諸芸、娯楽	890 その他の諸言語	990 その他の諸文学

『蛭雪ライブラリー』のすすめ

『蛭雪ライブラリー』は [A] [B] [C] とともに読むに値する良書が多く推薦されており、これらは、毎年配布されるホームルームノートの末尾から QR コードで読み取ることができる。[A] [B] [C] はそれぞれ以下の通りである。[C] の部分を中心に毎年少しずつ改定されるので、昨年蛭雪ライブラリーを利用した人も今年度の推薦図書を確認してみると良い。

- [A] 国語科が選ぶ推薦図書 心を豊かにする 50 冊
- [B] 各教科・科目の推薦する本
- [C] 教科小論文委員の先生が選ぶ本

(図書研修課教員)

おすすめの 1 冊



『HAIL MARY』 著：ANDY・WEIR

『プロジェクト・ヘイルメアリー』著：アンディー・ウィアー 訳：小野田和子

今年の 3 月末から映画が上映されている SF 作品であるが、主人公とともに新感覚な宇宙体験ができる。原作を読んでから、映画を見ることをおすすめする。映画にはない物語の詳細や登場人物の微細な感情の変化まで知ることができるからだ。SF 作品といえば、映画『アルマゲドン』などの作品が想起されるが、宇宙プロジェクトを成功させるために地球を出発し、失敗を繰り返しながら試行錯誤をして地球に帰還する話ではない。言語・生命・科学・環境・教育・工学など様々な分野に興味がある人が、夢中になって読むことのできる要素がたくさん盛り込まれている。登場人物の独特な言い回しが癖になるのだが、和訳と原書では、それぞれ語感が異なって面白いので、チャレンジしたい人は英語でも読んでみてほしい。本を読み終わるころには、登場人物の大ファンになっていることだろう。

(図書研究科教員)